













































## 中国語

盧 繁華

服飾造形科 2年 ファッションビジネス科 2年 パール技術科 2・3年 高度パール専門科 2・3・4年 パールデザイン科 後期 選択

## ◆授業の方針・概要

まずは中国語の「発話」から学習します。正確な発音や中国語式スペリングをしっかりとっておしてから文の構造、及び基礎文法・文型と慣用語句を学びます。聴く、話す、書くという形式で授業を進めます。

## ◆到達目標（学修成果）

聞き取れる、話せる、翻訳できる中国語力を身につけることを目標とします。

## ◆卒業認定の方針と該当授業科目の関連

この科目は卒業要件科目ではありません。職場にて必要な場合に対応できる一つの語学技能になります。

## ◆授業計画

回数	授業内容	準備学修	
		具体的内容(予習・復習等)	必要時間(分)
1回	発話訓練キャンプⅠ 単母音、複合母音	単母音複合母音の	
2回	中国語の音声のしくみ	発声練習	20分
3回	発話訓練キャンプⅡ 子音、鼻母音、巻き舌母音、	子音、鼻母音、巻き舌母音の	
4回	中国語のスペリング	発声練習	20分
5回	1. 数、月・日、曜日 2. 時間、時刻	第3課の予習	
6回	1. 人称代名詞、自己紹介 2. “姓”と“叫”、“是”の文	第3課の復習、第4課の予習	30分
7回	1. 動詞の文 2. 当否疑問文 3. 指定疑問文	第4課の復習、第5課の予習	
8回	1. 肯定“有”、否定“没有”の文 2. ものの数え方 3. 反復疑問文	第5課の復習、第6課の予習	30分
9回	1. 場所をさす指示代名詞 2. ものや人をさす指示代名詞 3. 選択疑問文	第6課の復習、第7課の予習	
10回	1. 形容詞の文構造 2. 連動文の特徴 3. 介詞の“离”、“从～到”	第7課の復習、第8課の予習	30分
11回	1. 手段方法の尋ね方 2. 値段の尋ね方 3. 比較文の表現	第8課の復習、第9課の予習	
12回	1. 動態助詞と語気助詞の“了”機能上の特徴、2. 介詞“在”	第9課の復習、第11課予習	30分
13回	1. 助動詞“会”、“能”、“可以”の文法的機能と特徴 2. 介詞“给”	第11課の復習、第12課予習	
14回	1. 動作進行形 2. 禁止の言い方 3. 経験を表す“过” 4. “是…的”構文	第3課～12課の総合復習	30分
15回	総合まとめ	セルフチェック	60分

## ◆フィードバック方法

毎回授業内で提出した小テストを戻して解説する。

## ◆成績評価の方法・基準

授業態度・姿勢	30%
試験	30%
課題	40%
検定試験結果	—
企業評価（インターシップ）	—

## ◆教科書

『はじめよう楽々中国語』（白水社）

## ◆オフィスアワー

毎週の月曜日と木曜日 14:45 から 16:45 までの時間帯は服飾大学研究棟 6030 に在室。

## ◆参考文献

附属図書館にある『日中辞典』、『中文導報』週刊新聞等を利用します。

## ◆備考

授業曜日は変更することがあります。

# 服飾造形・実習Ⅱ（染色）

鎌田 美恵

服飾造形科 2年 年間6回 必修

## ◆授業の方針・概要

ファッションのなかでかなり大きな要素を占めている色。その色を染めるには繊維や糸を染めた後に編織して布にする先染めと、編織後布の状態に染める後染めに分けられる。後者の後染めには布全体を染める無地染めと、模様をつけた模様染めに分けることができる。

染色の基本に基づいたワークショップなどを指導してきた授業担当者の経験を活かし、ハンカチ、Tシャツやエコバッグなどの身近な物を用いて後染め方法を修得することを目指す。染めるだけではなく、染色前の布の準備や染色後の処理など一連の染色工程を実習する。グループワークが多くなるが受け身ではなく率先して取り組み、丁寧な作業を心掛ける。また繊維と染料の関係、染料と顔料の違いなどに関する知識も修得する。

## ◆到達目標（学修成果）

基本的な技法と基礎知識を身に着けることにより染色に対する理解を深める。またこれからの服飾造形に活かせる技法を修得することができる。

## ◆卒業認定の方針と該当授業科目の関連

必修科目のため卒業に必要な科目である。染色の基本を修得し作品制作に繋げる。

## ◆授業計画

回数	授業内容	準備学修	
		具体的内容(予習・復習等)	必要時間(分)
1回	絞り染めによるハンカチの染色／スレン染料 説明・絞り	予習：染色方法調べ	30
2回	↓	復習：作業の確認	10
3回	タイダイ染めによるTシャツの染色／反応染料 説明・染液調整・染色・後処理	予習：染色方法調べ	30
4回	ステンシルによるエコバッグの染色／顔料 説明・図案・型紙作製・精練	予習：染色方法調べ	30
	↓	復習：作業の確認	10
6回	オパール加工／直接染料 オパール加工・染色・後処理	予習：染色方法調べ	30

## ◆フィードバック方法

課題作品は評価した後、速やかに後日返却する。

## ◆成績評価の方法・基準

授業態度・姿勢	30%
試験	—
課題	70%
検定試験結果	—
企業評価（インターシップ）	—

## ◆教科書

なし

## ◆オフィスアワー

授業終了後、質問などに対応いたします。

## ◆参考文献

新版 染色加工学 越川寿一編 酒井書店・育英堂  
染色の基礎知識 合成染料の技法 染織と生活社

## ◆備考

授業内容は変更することがある。